

無形文化遺産国際シンポジウム

# 技と心を 受け継ぐ

**無料**  
定員300名  
(要申込・裏面参照)

— 「生きている遺産」を私が受け継ぐ、みんなと受け継ぐ —

**2016年11月19日(土)** 13:30～17:00  
(開場12:45)

会場

**サンスクエア堺**

(サンスクエアホール)

大阪府堺市堺区田出井町2-1

[アクセス] JR阪和線「堺市」駅より西へ300m  
※専用駐車場はありません。



撮影=三宅展介



©2016 APSARA Authority



©2016 Hishida Shiro

基調講演

松浦晃一郎 (前ユネスコ事務局長)

「無形文化遺産と私たち」

パネルディスカッション

「技と心を受け継ぐ」

文楽ミニ公演 -ユネスコ無形文化遺産-

だて むすめこの ひ がのこ ひ み やぐら だん  
演目「伊達娘恋緋鹿子～火の見櫓の段」

太夫: 豊竹呂勢太夫 / 三味線: 鶴澤清志郎 / 人形: 豊松清十郎 /  
お囃子: 望月太明蔵社中 ほか

同時通訳  
あり

主催: (独) 国立文化財機構アジア太平洋無形文化遺産研究センター、堺市、文化庁

後援: 外務省、日本ユネスコ国内委員会

協力: (独) 日本芸術文化振興会 国立文楽劇場



# 無形文化遺産国際シンポジウム

—「生きている遺産」を私が受け継ぐ、みんなと受け継ぐ—

# 技と心を受け継ぐ

## 講師のご紹介 (50音順・敬称略)

### ▼基調講演者



松浦 晃一郎  
前ユネスコ  
事務局長

### ▼パネルディスカッション パネリスト



飯島 満  
東京文化財研究所  
無形文化遺産部長



ソグリティー・イム  
カンボジア・アンコール地域  
遺跡整備機構副所長



ハナフィ・ビン・フセイン  
マレーシア・マラヤ大学  
芸術社会科学部准教授



福岡 正太  
国立民族学博物館  
文化資源研究センター准教授



岩本 渉  
アジア太平洋無形文化  
遺産研究センター所長

### ▼コーディネーター

## アジア太平洋無形文化遺産研究センターは堺市に開設されて5周年を迎えます。

本シンポジウムでは、松浦晃一郎氏(前ユネスコ事務局長)および日本と東南アジアの研究者を招き、無形文化遺産の保存と次世代への継承について、無形文化遺産の「技」と「心」をキーワードに考えます。

また、無形文化遺産を身近に感じていただくために文楽を上演いたします。

大阪で生まれ、大阪の庶民に育まれてきた「人形浄瑠璃文楽」は、  
2008年にユネスコの無形文化遺産の代表一覧表に記載された日本が世界に誇る伝統芸能です。  
今回はミニ公演に加え、文楽を未来に守り伝えるための取組みについてもご紹介します。



堺市は古来より受け継いできた輝かしい歴史・文化を生かしたまちづくりを進める中、  
仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた  
取り組みや、堺市内に開設されたアジア太平洋無形文化遺産研究センターとの協力・  
連携により、有形・無形の文化遺産の保護に貢献してまいります。

堺市長 竹山 修身

## 申込方法 10月3日(月) 午前9時から受付開始・先着順300名

電子申請システム、電子メール、FAX、往復はがきのいずれかでお申し込みください。電子メール、FAX、往復はがきの場合は、郵便番号、住所、申込者氏名(ふりがな)、電話・FAX番号、同伴者氏名(1通につき3名まで)を記入の上、**堺市博物館 無形シンポジウム係**までお申し込みください。参加無料。  
お申し込みいただいた全員の皆様に参加の可否をご連絡いたします。

参加申込用紙		FAX: 072-245-6263 堺市博物館 無形シンポジウム係 行		
住 所	〒 -			
申 込 者 氏 名	(ふりがな)			
電話・FAX番号				
同 伴 者 氏 名	(ふりがな)	(ふりがな)	(ふりがな)	(ふりがな)

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の目的以外には使用いたしません。

## 申込・問い合わせ先 堺市博物館 無形シンポジウム係

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁(大仙公園内)

TEL: 072-245-6201 FAX: 072-245-6263

E-mail: hakugaku@city.sakai.lg.jp

URL: <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>



電子申請システム



本紙にて掲示される情報や意見は主催者が責任を有し、ユネスコはいかなる表明・保証を行うものではありません。